

# Medical Management Specialist MMS NEWS

2014  
1  
月号

●発行/一般社団法人  
日本医療経営実践協会  
(JMMPA)  
〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町  
4-14  
神田平成ビル7F  
●編集/日本医療企画  
●毎月1回発行

お問い合わせ先 一般社団法人 日本医療経営実践協会 事務局 TEL.03-5296-1933 FAX.03-5296-1934 http://www.JMMPA.jp/

### ◆第6回「医療経営士2級」資格認定試験 結果概要

合格率 21.3%	受験申込者数 (人)	受験者数 (人)	合格者数 (人)
両分野受験 (3級取得者)	218	200	30
第1分野受験 (第2分野合格証明書取得者)*1	10	10	9
第2分野受験 (第1分野合格証明書取得者)*2	54	53	17
合計	282	263	56

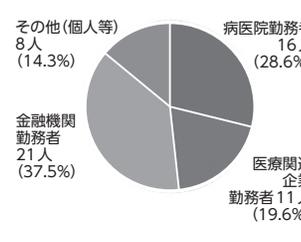
\*1:「3級」取得者で、第4回試験までに、「2級」第2分野合格証明書を取得した者  
\*2:「3級」取得者で、第4回試験までに、「2級」第1分野合格証明書を取得した者

受験申込者282人のうち263人が受験(受験率93・3%)し、56人が合格した。合格率は、前回試験より0・5%低い21・3%(第1・第2両分野合格が条件)。

●受験者の種別構成(年齢別)

これまでの試験では、受験者、合格者とも30歳以上39歳以下が最多であったが、今回は受

図1 2級合格者の職業別構成

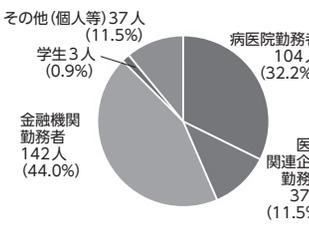


験者、合格者とも40歳以上49歳以下が最も多かった。特筆すべきは、40歳以上49歳以下の合格者の多さである。受験者数は、30歳以上39歳以下が102人(全体の38・8%)、40歳以上49歳以下が105人(同39・9%)とほとんど差はないが、合格者数では、30歳以上39歳以下が17人(同30・4%)である一方、40歳以上49歳以下は31人(同55・4%)で、倍近い差がある。

### ◆第10回「医療経営士3級」資格認定試験 結果概要

受験申込者数(人)	1,039
受験者数(人)	925
合格者数(人)	323
合格率	34.9%

図2 3級合格者の職業別構成



受験申込者1039人のうち925人が受験(受験率89・0%)し、323人が合格した(合格率34・9%)。

●受験者の種別構成(年齢別)

受験者、合格者とも、30歳以上39歳以下が多(受験者数375人、合格者数131人)。

生じる結果となった。

〔職業別(図1)〕

受験者では、病医院勤務者が91人(全体の34・6%)と最多で、次に金融機関勤務者が75人(同28・5%)と続いた。

一方、合格者では、金融機関勤務者が21人と全体の37・5%を占め、病医院勤務者を抜

次に40歳以上49歳以下(受験者数310人、合格者数107人)の順位は、過去累計(1~10回)と同様。

〔職業別(図2)〕

受験者、合格者とも、金融機関勤務者が半数を占める(受験者数476人、全体の51・5%)。

合格者では、東京都が36人(全体の11・1%)と最多。以下、福岡県35人(10・8%)、鹿児島県24人(7・4%)と続く。その他、詳細は本協会ホームページを参照されたい。

い最も多くなっている。それ以外の合格者は、医療関連企業勤務者11人(同19・6%)、その他(個人等)8人(同14・3%)。

病医院勤務者は、受験者数239人(同25・9%)、合格者数104人(同32・2%)。

〔都道府県別〕

受験者全体では、団体受験が多かった福岡県が187人と最多。次いで、東京都82人、大阪府50人。

## 第6回「医療経営士2級」56人合格、第10回「医療経営士3級」323人合格

# 「医療経営士2級」合格者累計244人

# 「3級」合格者累計2667人!

一般社団法人日本医療経営実践協会(代表理事:吉原健二)は10月20日、第6回「医療経営士2級」資格認定試験を実施した。全国7会場で263人が受験し、56人が合格した。

また同日、第10回「医療経営士3級」資格認定試験も実施し、全国13会場で925人が受験し、323人が合格した。

受験エントリー締切間近!! 2014年1月7日(火)

2014年2月16日(日)第11回「医療経営士3級」資格認定試験 全国8会場で実施

【試験科目】  
**【医療サービス分野・基礎】**  
 医療人としての基礎知識(医療界・医療機関の構造/医療関連産業論)  
**【医療サービス分野・総合】**  
 医療史(医療法規・医療行政史/医療経営史/診療科目・診療技術の進化の歴史)  
 医療法規・医療行政の基礎知識  
 医療サービス概論(患者サービス論)  
 医療人としての倫理(生命倫理/医療倫理)

【団体受験】  
 ◇受験者10名を超える場合、団体としてまとめて申込できます。  
 ◇一定の条件を満たした場合、認定会場制度をご利用できます。 \*審査があります  
 受験エントリーはホームページから <http://www.JMMPA.jp>

試験日	2014年2月16日(日)
試験時間	10:15~11:35(開場9:30、着席10:00)
受験エントリー期間	12月4日(水)~2014年1月7日(火)
受験料支払締切日	2014年1月10日(金)
	クレジットカード払い、コンビニエンスストア払い、ゆうちょ銀行振込
受験料	8,400円(消費税5%込)、手数料別途
受験資格	年齢、学歴、国籍等の制約はありません
試験会場	札幌・仙台・東京・金沢・名古屋・大阪・福岡・鹿児島

# 今試験の3級受験申込者が ついに1000人を突破！

## 金融機関や医療関連企業でも「医療経営士」の認知度が高まる

前回(第9回)の3級資格認定試験の申込者数は961人だったが、今回(第10回)、申込者が1039人となり、ついに1000人の大台を超えた。

図1を見ると、第3回以降、増加傾向が続き、第8回試験で大幅に増えていることがわかる。第8回試験といえば、金融機関勤務の受験者(377人)が前回より100人以上増え、医療機関勤務の受験者(209人)の1.8倍に急増した回である。

本紙1面で取り上げたように、いまや3級受験者の半数が金融機関勤務者。医療関連企業も合わせると、全体の6割以上を占める。医療経営士3級は、医療経営の基本知識を学ぶのに有用な資格として、多方面で認識され始めていると考えて

図1 3級資格認定試験 申込者等人数推移

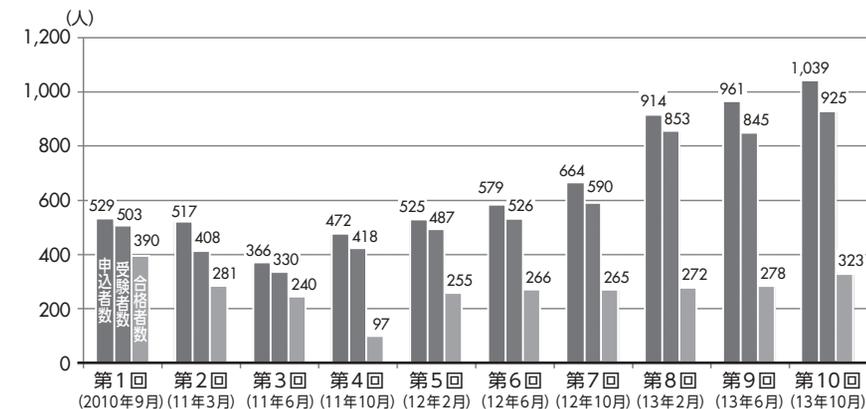
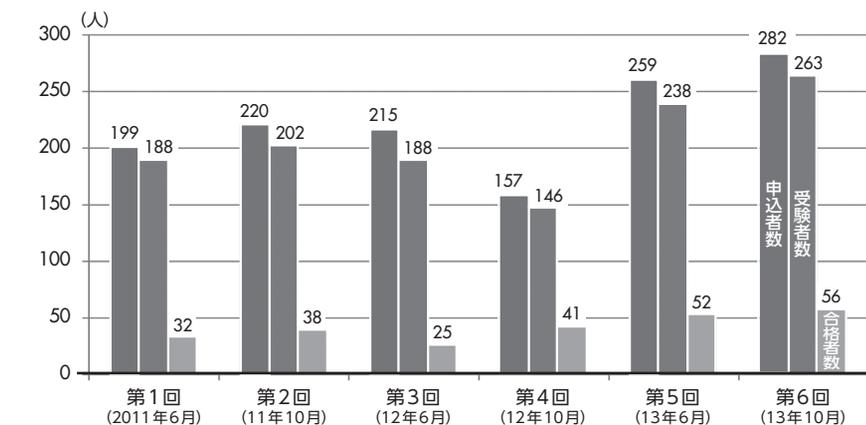


図2 2級資格認定試験 申込者等人数推移



よいであろう。2級試験の申込者も、第4回以降、増え続けている(図2)。

2級試験には医療経営の実践的知識が求められるため、これまで、受験者は病院勤務者を中心という印象が強

かった。しかし今試験(第6回)では、金融機関勤務の合格者が病院勤務の合格者数を上回る結果が出ており、医療機関外からも、高い知識を持った人材が輩出されるようになってきたことがうかがえる。

医療機関外への広がりが、資格の認知度向上や業界全体のレベルアップにつながることを考えられることから、協会では、今後も大学等を含め、幅広い普及活動を行っていく予定です。

### ヘルスケア関連企業クローズアップ

フクダ電子株式会社 河村道男さん

## 創業74年の医療機器専門メーカーで医院の開業支援を担当 今後はより多くの社員に医療経営士を広めていきたい

医療機器専門メーカーである当社は、1939年の創業以来、「お客様第一主義」を行動の基本とし、ME (Medical Electronics) 機器の開発を通して医学の進歩に貢献することを経営理念に掲げてきました。取扱製品には、心電計やポリグラフ、生体情報モニタなど呼吸・循環を中心とした機器があります。各都道府県に少なくとも1カ所以上の販売会社・営業所を設け、地域ニーズを重視した地域密着型の営業体制を敷いています。

私が所属する本社営業本部の事業推進部病設企画課は、医院の開業支援を主な業務とした、当社としては特殊な部署です。内科医を中心に年間100件前後の開業支援実績があり、課の中心メンバー5名で全国の販売会社と連携をとりながら、診療圏調査や開業地の選定、事業計画書の作成、人材採用、経営支援などトータルにサポートしています。

医療経営士を知ったのは約3年前です。まったく新しい医療経営の資格ができたということで興味を持ち、2011年6月に3級、2013年10月に2級を取得しました。3級受験に向けては『医療経

営士テキストシリーズ』(日本医療企画)を中心に学習しましたが、2級については出題範囲が広く、テキストも膨大であるため初めはどこから勉強していいのかわかりませんでした。そんななかで大変役に立ったのが、日本医療企画主催の「試験直前ポイント整理講座」です。業務上、診療報酬についての知識はあったのですが、財務会計や介護保険制度などの分野が苦手で、講師の長英一郎先生(東日本税理士法人副所長)が作成したオリジナルの予想問題を解くことで、学習のポイントを把握できました。

資格取得の成果としては、医師の先生方との会話の幅が広がったことが挙げられます。担当取引先の多くが診療所ですから、病院の経営については知識が曖昧な部分がありました。DPCや療養病床の包括払いなど病院特有の制度を学べたことで、開業をめざす勤務医の先生に対しても、よりの確なアドバイスができるようになったのです。

当社には10名の医療経営士(2013年11月末時点の正会員数)がいますが、今後はもっと多くの社員に資格取得を推進していきたいと思っています。



フクダ電子株式会社  
営業本部事業推進部病設企画課  
医療経営士2級

特に販売会社の営業担当者には医療機器だけではなく、医療経営に関するより深い知識が必要です。取引先の医療機関で院長や事務長から経営に関する質問をされて、しっかりと回答できないようでは信頼を失いかねません。私はこれまでの経験と資格取得の過程で得た知識を活かして、社内勉強会を開催し、社員のスキル向上にも貢献していきたいと考えています。

第2回「全国医療経営士実践研究大会」演題発表受賞者からのメッセージ

思いを伝えることが相互理解につながる  
受賞を糧に、信念を持って邁進したい

全国大会の2日目(11月17日)に実施された、9人の医療経営士による演題発表。それぞれに持ち味を發揮した発表のなかでも、その高いプレゼン力を評価され、見事、最優秀賞に輝いた稲葉明日香氏と、優秀賞を受賞した高畑愛氏、田中規差子氏の2人に、受賞後の感想をうかがった。



**最優秀賞**  
**稲葉明日香氏**  
医療法人社団友愛会岩砂病院・  
岩砂マタニティ経営企画室  
医療経営士2級

演題テーマ

「ミッションシートによる  
“使える”BCP策定に向けて  
～病院BCP岐阜県モデル～」

今回の発表では、私たちの病院がBCP策定に取り組んだ約1年間の成果を報告しました。災害拠点病院や大規模な医療機関ではなく、コストやノウハウ面で制約のある小規模病院が、その取り組みを発表することに大きな意義を感じたからです。

BCP策定の過程で非常時の行動手順にもなる「ミッションシート」というツールが誕生しました。その結果、策定メンバーの意欲が高まっただけでなく、各部署の業務改善にも広がりを見せ、病院全体が組織として強くなっていく感覚を肌で感じました。普段、仕事をしていてこれほどワクワクしたことはありません。その思いを「実践事例を交えて伝えたい」という一心で演題発表に臨んだことが評価いただけたと思っています。

思いを伝えることは、他者との相互理解につながります。たとえ意見の衝突があったとしても根底に相互理解があれば、解決へ向けて前進できると信じています。病院経営を考える医療経営士として、この基本姿勢を忘れず、今後も病院の発展を目指していきたいと考えています。



**優秀賞**  
**高畑 愛氏**  
公立松任石川中央病院  
管理部総務課主査  
医療経営士2級

演題テーマ

「当院が目指す  
連携システムと地域医療のあり方」

上司の勧めで演題発表を決めた当初は、総務課の私が他部署の業務にどこまで関わっていけるのか、とても不安に感じていました。特に連携システムについては専門的な知識も技術もありません。そこで、理解ある周囲の方々の協力を得ながら、まずは「知ること」から始めました。今思えば、資格を取得した私が本当に成長しているのかどうかを試されていたのかもしれない。

医療経営士は必ずしも経営部門に配属されるとは限りません。しかし、どんな部署にいても、リーダー的な立場でなくても、病院の目指す方向性を理解し、他部署に働きかけていけば、経営に参画することはできるのだと思います。そうした職員が少しでも多く存在する病院こそが、これからの厳しい経営環境を生き残っていけるはずです。

今回の受賞をきっかけに、当院における医療経営士の活躍の場が広がり、資格取得を目指す若い職員が増えることを期待しています。私はこれまで以上に視野を広げ、先輩として彼らの目標になれるように努めていきたいと考えています。



**優秀賞**  
**田中規差子氏**  
医療法人社団シマダ嶋田病院  
経営企画部長兼地域連携室長  
医療経営士2級

演題テーマ

「下肢静脈瘤レーザー焼灼術導入における  
プロジェクトの取り組み」

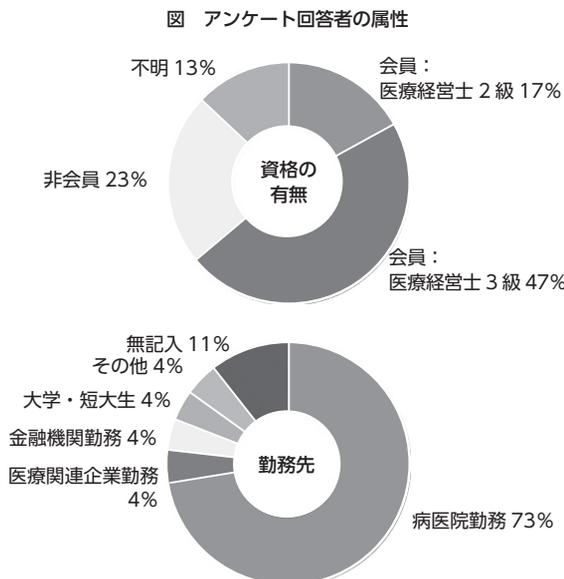
医療経営士としての大きな役割の1つに組織を活性化させて、業績を上げていくための仕組みづくりが挙げられます。当初は医療従事者以外の方も参加する全国大会の場で「下肢静脈瘤レーザー治療」という限局した演題テーマがふさわしいのか、不安を感じていましたが、発表の真意はプロジェクト活動を通じた仕組みづくりであり、そこがわかりやすく伝わるように心掛けました。

地元福岡で開催された全国大会で受賞できたことは大きな自信となりました。プロジェクトメンバーが喜んでくれたことがなにより嬉しく感じます。数値目標の設定は、時には重圧かもしれませんが、皆で取り組んだ成果へと変わります。

今回のプロジェクトは、組織全体から見ればほんの小さな歯車にすぎません。しかし、そこから得た成果を横展開することで、他の歯車がいくつも回り出し、やがては組織の大車輪が回ります。私の役割は組織を動かすために小さな歯車に油を差しつつ、数多く回していくことです。今後もその信念を持って邁進していきたいと思っています。

大会の感想としては、特に医療経営士による演題発表について多くの意見が寄せられた。「自分の勉強不足を感じた。本日の講演で受けた刺激をもとに、明日より頑張っていくたい」「医療機関勤務」「なかなか現状を変えるのは難しいが、今回皆様の発表を聞かせていただき、非常に励みになりました。明日以降の業務で実践に移せるよう努力していきたいと思っています」「(医療機関勤務業務)など、現場で医療経営士としてさまざまな問題に取り組んでいる姿に刺激を受けたという回答が目立つ。

自分たちと同じ医療経営士が演題で発表する姿は、来場者にとって「自分たちもやってみよう」と一歩踏み出すきっかけになったのではないだろうか。



「今後医療経営士として取り組みたいこと」についても聞いたところ、「病院改革に正面から取り組み失敗しましたが、今回得たヒントをもとに色々な角度から再チャレンジしていきたい」「私も含め

「内容は満足しているが、声が多かったものの、運営面については改善に関する指摘もいただいた。来年度以降の課題として真摯に受け止めて、来場者に満足していただける大会運営を目指していきたい。」

全国大会アンケート結果  
医療経営士による演題発表が大きな刺激に

医療機関以外の医療経営士からも「非常に勉強になりました。医療関連企業としてわが社にできることを考えていきたいと思っています」「(医療関連企業勤務)といった意見が聞かれ、多様な職種で構成される医療経営士の強みを感じさせた。

「職員が生きがいを持って働き続けられる病院づくりをしていきたい」「地域包括ケアシステム構築をしていく上で、住民を巻き込んだ地域デザインに関わる仕事をしていきたい」「いずれも医療機関勤務」などの回答が寄せられた。



第11回3級試験の  
エントリー受付中

2014年2月16日  
(日)実施の第11回「医療  
経営士3級」資格認定試  
験の受験エントリーを

受け付けている。

エントリーの締め切  
りは、2014年1月  
7日(火)。受験料の入  
金締め切りは1月10日  
(金)。受験料の入金を  
もって正式に受験申し  
込みが完了する。

受験者が複数いる場  
合は、団体受験(受験  
料の請求、受験票、試  
験結果通知、合格証は  
受験者全員分を団体担  
当者へ送付)も受け付  
ける。

本協会会員の方は、

各所属先で受験のご案  
内等をお願いしたい。

2014年「新春講演会」&  
「新春の集い」を開催

2014年2月8日  
(土)に東京都千代田区  
のアルカディア市ヶ谷  
において、「新春講演会」  
および「新春の集い」を  
開催する。

第I部の「新春講演  
会」では、270万部を  
超えるベストセラーと  
なった『もし高校野球の  
女子マネージャーがド

ラッカーの「マネジメン  
ト」を読んだら』(もし  
ドラ)の原作者である  
作家の岩崎夏海先生  
に、『もし病院の職員  
がドラッカーの「マネジ  
メント」を読んだら』を  
テーマに、マネジメン  
トの重要性とその要諦  
について語っていただ  
く。

第II部の「新春の集  
い」では、参加者を医療  
経営士に限定し、医療  
経営士同士の相互交流  
を図り、強固なネット

ワークを築き上げる機  
会とする。

会員の参加費用は、  
第I部が3,000円(一  
般5,000円)、第II  
部が3,000円。

第1回医療経営士1級  
試験の第二次試験終了

第1回「医療経営士  
1級」資格認定試験の  
第二次試験が、12月1  
日(日)に東京都内で実  
施された。

当日は、8名の受験  
者が、口頭試問(プレ  
ゼンテーション形式)と  
面接試験に臨んだ。

第二次試験の合格発  
表は12月25日(水)。こ  
の後、合格者は「資格  
認定審査」へと進む。2  
014年3月には、初  
回の「医療経営士1級」資  
格認定者が誕生する予  
定だ。

医療経営士資格更新対象者の  
更新延長措置について

2014年1月14日  
(火)に認定期間の満了  
を迎える会員の更新申  
請は本年12月6日(金)  
に受付を終了したが、  
更新意思のある会員に  
対して延長措置を行っ  
ている。延長措置を希  
望する更新対象会員  
は、協会事務局までご

連絡いただきたい。

なお、延長措置の対  
象者は、新規の認定  
カードの発送が201  
4年5月以降になる  
(発効日は1月15日)。

2014年1月期限分年会費  
未納者への対応について

2014年1月14日  
(火)で年会費が期限と  
なる会員の年会費支払  
が本年12月15日(日)で  
期限を迎えたが、継続  
意思のある会員に対し  
て、支払期限の延長措  
置を行っている。延長  
措置を希望する対象会  
員は、協会事務局まで  
ご連絡いただきたい。

「医療経営士」資格認定試験2014年度  
ポスターを差し上げます!

2014年度の「医療経営士」資格認定試験のポスターが完成しました。皆さまの職場やお取引先に掲示いただき、「医療経営士」の認知度アップへ、ぜひ、ご協力ください。ポスターをご希望の方は、下記のアドレスへ、「医療経営士ポスター希望」と表題をつけ、御社名、ご担当者氏名、所属部署、肩書き、ご住所、電話番号をご連絡ください。

Eメール info@jmma.jp



2014年2月8日(土)「新春講演会」&「新春の集い」のご案内

『もしドラ』の岩崎夏海先生が、舞台を病院に移して組織マネジメントの重要性を説く!!

【第I部】新春講演会 15:00~16:30 (開場14:30)

テーマ:『もし病院の職員がドラッカーの「マネジメン」を読んだら』  
講師: 岩崎夏海(作家)

【プロフィール】

1968年7月生まれ。東京都日野市出身。東京芸術大学建築科卒。大学卒業後、作詞家の秋元康氏に師事。放送作家として数多くのテレビ番組の制作に参加。その後、アイドルグループAKB48のプロデュースなどにも携わる。2009年12月、初めての作品となる『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメン」を読んだら』を著し、270万部を超えるベストセラーとなる。

【第II部】新春の集い 17:00~19:00 (開場16:30)

医療経営士(会員)限定の懇親会となります(申請中も含む)。  
さまざまな職種・業種の志を同じくする医療経営士同士のネットワー  
クづくり、仲間づくりの最大のチャンスです。ぜひご参加ください!  
参加費

第I部 医療経営士(会員): 3,000円  
一般: 5,000円

第II部 医療経営士(会員): 3,000円

会場: アルカディア市ヶ谷(私学会館)  
東京都千代田区九段北4-2-25

お申込みはホームページから <http://www.JMMPA.jp>



岩崎夏海氏 ©徳永徹